

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年7月〇日 (第1回)
目標年度	令和11年度
市町村名 (市町村コード)	西郷村 (07461)
地域名 (地域内農業集落名)	南部地区 (由井ヶ原、川谷、報徳、芝原、一の又、伯母沢、黒森、黒川、原中、原中開拓、山下、上新田、下新田)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

※変更面積が小さいため記載面積に変更はありません。

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	896.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	896.0 ha
② 田の面積	241.3 ha
③ 畑の面積(牧草地、果樹、茶等を含む)	654.7 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	79.2 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	203.1 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するよう努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

南部地区は、農外収入の多い兼業農家が大半をしめており、他地区に比べ担い手が少なく、そのため遊休農地も増加している。今後、農地集積が図られると予想される。このため、担い手の育成と農地の集積、遊休農地の解消を図っていく必要がある。

【地域の基礎的データ】

農業を担う者:56経営体、多面的機能組織:5組織、中山間地域組織:1組織

主な作物:水稻、馬鈴薯、レタス、乳用牛、肉用牛(繁殖、肥育)

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

稻作、畜産等を主体とした経営を展開してきたが、農家の減少や高齢化が増加している状況を踏まえ、今後は優良農地の確保と耕作放棄地の解消に努めながら、農業の中核を担う認定農業者や認定新規就農者、集落営農組織など、意欲ある担い手を確保し、担い手への農地集積を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地利用集積を進め、安定的な農業経営の育成を支援していくことが地域農業の活性化と耕作放棄地の発生抑制、解消に繋がることから、農地中間管理機構を十分に活用し、担い手への農地の集積を進める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	60.9 %	将来の目標とする集積率	80 %
--------	--------	-------------	------

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

地域の農地を引き受けすることとしている担い手への集積、集約化を進め、団地面積の拡大を図る。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組

担い手の経営意向に沿った農地の集積・集約化を、農業委員や農地利用最適化推進委員等と調整し、農地バンクを通じて図っていく。

(2)農地中間管理機構の活用方法

担い手の経営意向に沿った農地の集積・集約化を、農地管理機構を活用し、図っていく。

(3)基盤整備事業への取組

傾斜が見込まれる中山間地に位置することから、農地の大区画化等の基盤整備については調査検討が必要。

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

新規就農者育成総合対策事業を活用して経営発展支援をすることで、認定新規就農者の確保を図る。また、西郷村担い手支援センターや福島県就農支援センター、県の専門職員と連携して、民間企業から就農を目指す村民や、今後就農を検討している後継者の研修支援を行うことで、農業に対する意欲向上を図る。

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

地域内で農作業の効率化を図るために、水稻病害虫防除作業については、JA等の農業支援サービスを活用する。また、多面的機能支払制度を活用した、農地の保全・管理等を行う。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/>	⑨耕畜連携	<input checked="" type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①地域と有害鳥獣対策専門員による鳥獣被害対策の集落点検マップ(侵入防止柵や檻の設置状況、放置果樹や目撃・被害発生場所等)づくりや、連絡網の整備や新たな捕獲人材を募集し、地域で育成していく。
- ②地域の特産物となるべく水稻について、段階的に減農薬・減肥料農業の推進を図っていく。
- ③規模拡大に伴う、労働力不足を補うため(ローンや水管理システムなど)有効活用を図る。
- ⑦由井ヶ原守る会、堀川源流イン芝原保全会、谷津田川源流保全会、小田倉水利組合、山下・中島耕地組合における地域資源の適切な保全管理に向けた計画は別紙のとおり。
- ⑧担い手の営農や農業を担う者の利用状況などを考慮の上、出荷・調製施設を整備し、農業用施設の集約化を進める。
- ⑨地域で生産された飼料作物(稻WCS、青刈りとうもろこし)は、一般財団法人西郷村農業公社で調整の上、地域の畜産農家に供給し、供給を受けた畜産農家からの家畜排せつ由来堆肥は、飼料作物栽培に取り組む生産者などに供給する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			5年後 (目標年度:令和 11 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上での表示	備考
	別紙1の通り		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	56経営体		546.3 ha	0 ha		749.4 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行なうことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1		ラジコンヘリ防除	水稻
2		飼料作物収穫	稻WCS、青刈りとうもろこし
3		飼料作物収穫	青刈りとうもろこし
4		飼料作物収穫	青刈りとうもろこし
5		飼料作物販売調整	稻WCS、青刈りとうもろこし

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 11 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1 認農		水稻	2.2 ha	ha	水稻・野菜	3 ha	ha	6	
2 認農		水稻・大豆	1.3 ha	ha	水稻・野菜	2 ha	ha	16	
3 認就		水稻・野菜	4.3 ha	ha	水稻・野菜	10 ha	ha	18	
4 認就		水稻・野菜	0.8 ha	ha	水稻・野菜	4 ha	ha	20	
5 認農		水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	52	
6 認農		水稻・野菜	0.5 ha	ha	水稻・野菜	1 ha	ha	56	
7 利用者		水稻・野菜	279.3 ha	ha	水稻・野菜	279.3 ha	ha	57	
8 認農・法		水稻	4.5 ha	ha	水稻	8 ha	ha	58	
9 認農・法		水稻・大豆	8.2 ha	ha	水稻・大豆	10 ha	ha	60	
10 利用者		水稻	0.9 ha	ha	水稻	2.3 ha	ha	64	
11 認農		水稻	0.7 ha	ha	水稻	1 ha	ha	68	
12 利用者		水稻	1 ha	ha	水稻	5 ha	ha	69	
13 認農		水稻	3.1 ha	ha	水稻	5 ha	ha	70	
14 認農		水稻	1.6 ha	ha	水稻	5 ha	ha	71	
15 認農		水稻	0.3 ha	ha	水稻・野菜	1 ha	ha	77	
16 認農		水稻・野菜	1.4 ha	ha	水稻・野菜	2 ha	ha	78	
17 認農・法		水稻・飼料作物	18.7 ha	ha	水稻・飼料作物	20 ha	ha	93	
18 認農		野菜	1 ha	ha	野菜	1 ha	ha	100	
19 認農		野菜・花弁	1.4 ha	ha	野菜	1.3 ha	ha	101	
20 認農		乳用牛	6.3 ha	ha	乳用牛	0 ha	ha	102	
21 認農		飼料作物・乳用牛	4.1 ha	ha	飼料作物・乳用牛	28 ha	ha	103	
22 認農		飼料作物・乳用牛	11.8 ha	ha	飼料作物・乳用牛	20.2 ha	ha	104	
23 認農		飼料作物・乳用牛	15.6 ha	ha	飼料作物・乳用牛	25 ha	ha	105	
24 認農・法		飼料作物・乳用牛	33.6 ha	ha	飼料作物・乳用牛	58 ha	ha	106	
25 認農		飼料作物・乳用牛	2.4 ha	ha	飼料作物・乳用牛	7.1 ha	ha	107	
26 認就		野菜	0 ha	ha	野菜	1.5 ha	ha	108	
27 認農		花き	0.7 ha	ha	花き	0.5 ha	ha	109	
28 認農		飼料作物・肉用牛肥育	1.6 ha	ha	飼料作物・肉用牛肥育	1.6 ha	ha	110	
29 認農		水稻	5.2 ha	ha	水稻	5.1 ha	ha	111	
30 認就		飼料作物・肉用牛繁殖	6.5 ha	ha	飼料作物・肉用牛繁殖	6 ha	ha	112	
31 認農		水稻・野菜	5.6 ha	ha	水稻・野菜	3.7 ha	ha	113	
32 認農		水稻	5 ha	ha	水稻	8.5 ha	ha	114	
33 認農		飼料作物・乳用牛	3.6 ha	ha	飼料作物・乳用牛	9.5 ha	ha	115	
34 認農・法		野菜	1.4 ha	ha	野菜	1.5 ha	ha	116	
35 認農		飼料作物・乳用牛	16.9 ha	ha	飼料作物・乳用牛	22 ha	ha	117	
36 認農		水稻	0.7 ha	ha	水稻	3 ha	ha	118	
37 認農		水稻	7 ha	ha	水稻	7.5 ha	ha	119	
38 認農・法		飼料作物・乳用牛	10.4 ha	ha	飼料作物・乳用牛	36 ha	ha	120	
39 認農		水稻	1.7 ha	ha	水稻	2 ha	ha	121	
40 認農		水稻	1.6 ha	ha	水稻	1.5 ha	ha	122	
41 利用者		水稻	1.1 ha	ha	水稻	2.8 ha	ha	123	
42 認農		水稻	0.1 ha	ha	水稻	2.4 ha	ha	124	
43 認農		水稻	1.7 ha	ha	水稻	4 ha	ha	125	
44 認農		水稻	2.6 ha	ha	水稻	3.3 ha	ha	126	
45 認農		水稻・乳用牛育成	3.3 ha	ha	水稻・乳用牛育成	5.5 ha	ha	127	
46 認農		水稻	10.3 ha	ha	水稻	14.1 ha	ha	128	
47 認農		飼料作物・乳用牛	5.6 ha	ha	飼料作物・乳用牛	20 ha	ha	129	
48 認農		水稻	4.2 ha	ha	水稻	8 ha	ha	130	
49 認農		水稻	9.4 ha	ha	水稻	17 ha	ha	131	
50 認就		水稻・野菜	2 ha	ha	水稻・野菜	7.6 ha	ha	132	
51 認農		水稻	3.3 ha	ha	水稻	4.7 ha	ha	133	
52 認農		水稻	5.6 ha	ha	水稻	6.1 ha	ha	134	
53 認農		水稻・野菜	18 ha	ha	水稻	30.2 ha	ha	135	
54 認農		水稻	2 ha	ha	水稻	5 ha	ha	136	
55 認農		水稻	2 ha	ha	水稻	3.7 ha	ha	137	
56 認農		水稻・飼料作物	2.1 ha	ha	水稻・飼料作物	5.8 ha	ha	138	
57			ha	ha		ha	ha		
58 計	56経営体		546.3 ha	ha		749.4 ha	ha		
59			ha	ha		ha	ha		
60			ha	ha		ha	ha		
61			ha	ha		ha	ha		
62			ha	ha		ha	ha		
63			ha	ha		ha	ha		